

系統用蓄電所の第一拠点「ADW 三重松阪蓄電所」 現地にて竣工式を開催

～脱炭素社会に向けた新規ビジネスで再エネ普及に貢献～

株式会社 A D ワークスグループ(所在地：東京都千代田区、代表者：代表取締役社長 CEO 田中秀夫、以下「ADWG」)の子会社で、収益不動産事業を推進する株式会社エー・ディー・ワークス(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木俊也、以下「ADW」)は、再生可能エネルギー(以下「再エネ」)の普及と電力安定化に寄与する新規事業「系統用蓄電所」において、第一拠点となる「ADW 三重松阪蓄電所」の竣工式を 2026 年 1 月 27 日に執り行い、事業の節目を関係者とともに祝いました。



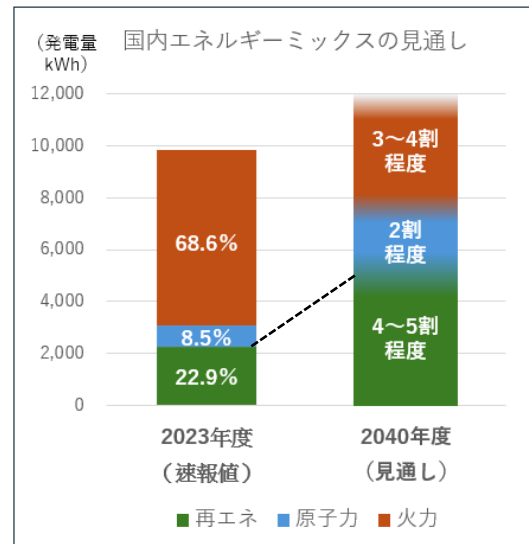
▲竣工した「ADW 三重松阪蓄電所」

収益不動産売買というワクを超え、当社グループのビジョンに基づく新規ビジネスとして取り組んでまいります

1. 再エネの普及に必要な不可欠な系統用蓄電所開発に取り組む

ADW は、2025 年より系統用蓄電所の開発に取り組んでまいりました。

昨今、DX の進展や、化石燃料から電力へのシフトに伴い、電力需要は増加の一途をたどる中、政府は 2040 年までに再エネ比率を 40%以上に引き上げる目標を掲げています。自然サイクルの影響を受けやすく、発電量に波がある再エネの安定供給を確保するためには、その出力変動に対応し電力の需給バランスを調整する系統用蓄電所の普及が必要不可欠です。ADW は、系統用蓄電所開発を、社会的意義が高く、参入価値のある新規事業として 2025 年から推進してきました。その第一拠点が「ADW 三重松阪蓄電所」です。

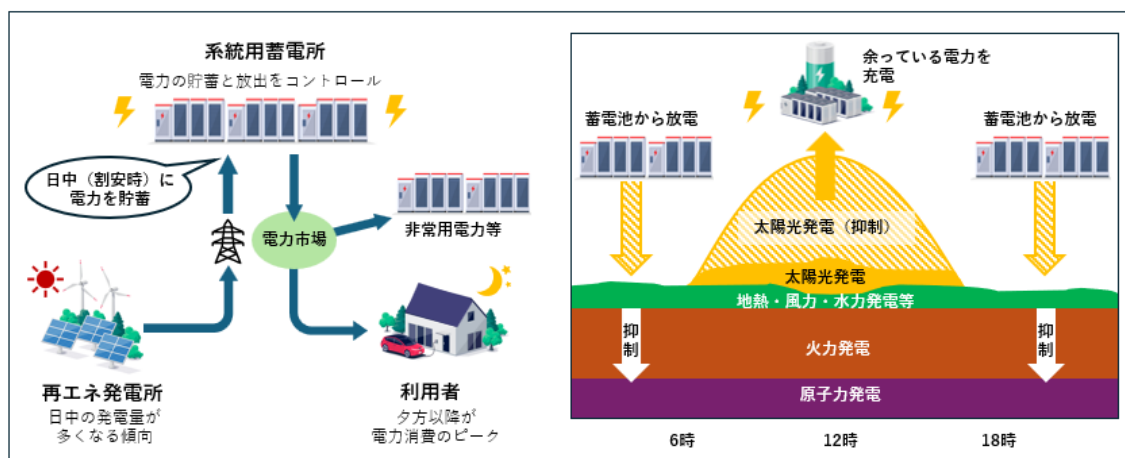


▲エネルギー庁「第7次エネルギー基本計画の概要」より

2. 小規模な高圧設備でスピード感ある開発を実現

系統用蓄電所事業の仕組みは下図のとおりです。当社は事業者として土地の取得及び蓄電所設備への投資を行います。貯蓄された電力を卸電力市場・容量市場・需給調整市場にて運用することにより収益を獲得いたします。

ADW 三重松阪蓄電所においては、電力の売買をアグリゲーター(運用プラットフォーム提供)としてデジタルグリッド株式会社に委託します。ADW がこの1年間で開発を進めてきた拠点は全て出力 2,000kW 以下の高圧設備であり、スピード感のある開発が可能な範囲で最大限の容量を備えた蓄電所を開発していきます。



▲左：系統用蓄電所の稼働イメージ／右：時間帯ごとの発電量と蓄電池の利用イメージ

3. 第一拠点の竣工式を開催、関係者で稼働開始の節目祝う

2026 年 1 月 27 日、「ADW 三重松阪蓄電所」現地にて竣工式を執り行いました。施工会社であるサステナブルホールディングス株式会社、アグリゲーターのデジタルグリッド株式会社、O&M (運営・保守) の JESM 株式会社各社の代表の方々らにご参列いただき、竣工祝いと安全祈願を行うとともに、持続可能な社会の実現に向けた決意を新たにしました。今後も、関係会社をはじめ地域との連携も深めながら、事業を推進してまいります。



▲竣工した蓄電所前にてテープカットを行う様子

4. 本稼働は 3 月を予定、用地取得も引き続き積極的に進める

ADW 三重松阪蓄電所は、今後試運転を開始し、3 月より本連系を実施予定です。また、本年も引き続き積極的な用地取得を進める方針であり、昨年取得済みの第三拠点に続き、年内に最大 7 箇所の用地を追加取得する計画です。

以上

本件に関するお問い合わせ：
株式会社 AD ワークスグループ
広報担当
E-mail : pr@re-adworks.com